

# 課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月26日	商工部	大森山動物園	管理担当	-	-	-	2商大01	9

業務名称	管理業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	動物園を癒し安らぎなどを加えた楽しいレクリエーションの場として、市民に提供するとともに環境学習や子供たちの豊かな心を育む教育の場、そして希少な野生動物種の保存の場とする。	入園者の満足度(アンケート5段階評価)	-	4以上		
担当業務目的	動物園を、楽しくかつ安全、快適に利用していただくため、適切な管理運営・環境整備を行う。	入園者数	284,105人	290,000人	7(4)	22,197

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 快適な園内環境を実現する					園内の緑地の適正な管理、植樹につとめる。 子どもの遊び場や次世代の子ども達を育てるため、あるいは市民協働を推進するための環境整備を含めた動物園再整備計画(大森山動物公園構想)を研究策定する。
入園者の満足度(アンケート5段階評価)	-	4以上			
園内の清掃、植栽や休憩場所など園内環境を維持・改善する パークセンターの建設や園路のバリアフリー化など計画的に環境整備を図る					
02 適切な園内の施設・設備、動物舎の維持管理					動物収集委員会及び施設安全委員会において検討する、16年度はリフォーム事業としてツル舎と園路を改修する。 老朽化した管理事務所・動物病院・正面ゲート整備のための調査をする。
継続的・計画的な改修、施設維持による動物の安全管理や、時代に合った展示の工夫 老朽化施設の計画的改修や安全点検維持保守	-				
03 適切な動物園運営を図る					年間パスポートを販売促進し、リピーターを増やし、入園者の増加を図る 入園者の分析調査の実施
収支比率	101.64%	101.65%			
入園料収入や園地使用料など収入を確保する 経費の節減に努める 入園者の状況を調査分析し動物園運営に活用する					
04 入園者の事故防止を図る					施設安全委員会を開催し、園内を点検しながら危険箇所、不備箇所を改修する。 17年度は、引き続き施設安全委員会を開催しながら危険箇所、不備箇所を改修していく リフォーム事業も兼ね合わせる
危険箇所改修率	-	80%			
施設を保守点検し不備箇所を改修する 施設安全委員会を開催する					
05 庁内連絡業務					
適正処理					

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))			実績(H15)	目標(H17)	事業費 (千円)	備考欄
活動における指標		担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)				
06	夜警業務					
	適正処理					
99	庶務経理業務					
	適正処理					